

平成22年1月26日

各位

上場会社名 エスエス製薬株式会社
 代表者 代表取締役社長 羽鳥 成一郎
 (コード番号 4537)
 問合せ先責任者 取締役 財務管理本部長 上田 潔
 (TEL 03-3668-4511)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成21年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,100	3,200	3,400	1,700	14.68
今回発表予想(B)	47,500	3,900	4,200	1,750	15.11
増減額(B-A)	400	700	800	50	
増減率(%)	0.8	21.9	23.5	2.9	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	48,557	3,219	2,985	790	6.50

平成21年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,400	3,000	3,200	1,600	13.81
今回発表予想(B)	41,500	3,700	4,000	1,650	14.24
増減額(B-A)	100	700	800	50	
増減率(%)	0.2	23.3	25.0	3.1	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	41,656	3,011	2,901	735	6.05

修正の理由

当期のわが国経済は、一部に景気の持ち直しの動きがみられたものの世界的な金融危機の影響による企業収益の低迷が続き、先行き不透明な状況で推移いたしました。OTC医薬品市場も全体としては個人消費の伸び悩みにより厳しい状況で推移しました。

一方当社は、便秘治療薬「スルーラック」群等が好調に推移したことなどにより、主力でありますコンシューマヘルスケア部門での計画が達成される見込みとなりました。

利益につきましては、独自の戦略IBM(理想のビジネスモデル=Ideal Business Model)の最終年度とも相まって、さらなる販売費及び一般管理費の効率的な使用を実施し、経営体質の強化を図ってまいりました。その結果、営業利益、経常利益、当期純利益ともに公表値を上回る見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上